

市立秋田総合病院新病院建設工事に係る
総合評価方式の「技術資料」の様式

<input type="checkbox"/> 様式1-1	総合評価「実績等評価項目」に係る自己評価申請書	
<input type="checkbox"/> 様式1-2	総合評価「実績等評価項目」に係る自己評価点計算書	
<input type="checkbox"/> 様式2-1	企業の建築一式工事、電気工事又は管工事における工事成績評定点に係る申請書	
<input type="checkbox"/> 様式2-2	企業の建築一式工事、電気工事又は管工事における施工実績に係る申請書	
<input type="checkbox"/> 様式2-3	配置予定技術者の建築一式工事、電気工事又は管工事の施工実績に係る申請書	
<input type="checkbox"/> 様式2-4	企業の品質マネジメントシステム(ISO9001)の認証取得に係る申請書	
	企業の労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001又はISO45001)又は建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS:コスモス)の認証取得に係る申請書	
	企業の環境マネジメントシステム(ISO14001)、環境マネジメントシステム(エコアクション21)又はあきた環境優良事業所認定制度(ステップ2)の認証取得に係る申請書	
<input type="checkbox"/> 様式2-5	企業の災害時対応に係る社会的貢献の実績申請書	
<input type="checkbox"/> 様式2-6	秋田市との災害発生時の復旧等活動に関する協定締結状況申請書	
<input type="checkbox"/> 様式2-6	秋田市消防団協力事業所の認定に係る申請書	
	秋田県が実施する男女共同参画職場づくり事業における企業の加対象者認定に係る申請書	
	次世代育成支援対策推進法に基づく企業認定に係る申請書	
	障がい者の雇用に係る申請書	
<input type="checkbox"/> 様式2-7	保護観察対象者等に対する就労支援等活動状況に係る申請書	
	エイジフレンドリーパートナー登録状況に係る申請書	
<input type="checkbox"/> 様式3-1	簡易な施工計画書	工程管理に関する技術的所見
<input type="checkbox"/> 様式3-2		工程表
<input type="checkbox"/> 様式3-3		環境配慮に関する技術的所見
<input type="checkbox"/> 様式3-4		品質管理に関する技術的所見
<input type="checkbox"/> 様式3-5		安全対策に関する技術的所見
<input type="checkbox"/> 様式3-6		コスト縮減に関する技術的所見
<input type="checkbox"/> 様式3-7		施工期間中の病院機能の維持に関する技術的所見
<input type="checkbox"/> 様式4-1	地元経済貢献度等に関する提案	市内企業の協力企業としての活用
<input type="checkbox"/> 様式4-2		資機材の地元調達への配慮
<input type="checkbox"/> 様式4-3		工事状況の市民への公開方法

総合評価「実績等評価項目等」に係る自己評価申請書

申請年月日	令和	年	月	日
-------	----	---	---	---

工事番号・工事名				
会社名	共同企業体名			
	代表者		住所	
	商号・名称			
	代表者名			
	連絡先			
印				

評価項目	実績等評価項目														6~13 小計	小計の 圧縮補正 9点→6点	計	計の 圧縮 補正
	企業の技術力等に関する評価					企業の信頼性・社会性に関する評価												
	1-1	1-2	1-3	1-4	1-5	2-1	2-2	2-3	2-4	2-5	2-6	2-7	2-8					
管工 業の 建築 一式 工事 にお ける 工事 成績 評価 点又 は	管工 業の 建築 一式 工事 にお ける 工事 施工 実績 又 は	気配 工事 又は 管工 業の 建築 一式 工事 の施 工実 績又 は	業の 品質 管理 シス テム (ISO 9001) の認 証取 得	業の 労働 安全 衛生 管理 シス テム (CO HSMS :COS MOS) の認 証取 得	企業 の労 働安 全衛 生管 理シ ステ ム又 は建 設 業 の労 働安 全衛 生管 理シ ステ ム (OHS AS1 8001) 又は 建設 業 の労 働安 全衛 生管 理シ ステ ム (CO HSMS :COS MOS) の認 証取 得	活動 又は 企業 の災 害時 対応 に係 る社 会的 貢献 等	秋田 市消 防団 協力 事業 所の 認定	2環 境優 良事 業所 認定 制度 (ステ ップ 2)の 認定 取得	障 がい 者 の雇 用状 況	者 認め る事 業に おけ る男 女共 同参 画職 場	秋 田県 が実 施す る男 女共 同参 画職 場	く次 世代 育成 支援 対策 推進 法等 に基 づく 企業 認定	等保 護観 察対 象者 等に 対す る就 労支 援	状 況 エ イ ジ フ レ ン ド リ ー パ ー ト ナ ー 登 録	9.0	6.0	24.0	6.0
基準 配点 採用 項目 (配点)	5.0	5.0	5.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	6.0	24.0	6.0	
自己 評価 点																		
提出 技術 資料 様式	様式 2-1	様式 2-2	様式 2-3	様式 2-4	様式 2-4	様式 2-5	様式 2-6	様式 2-4	様式 2-6	様式 2-6	様式 2-6	様式 2-7	様式 2-7					
発注 者 チェ ック 欄 (備考)																		

※1 採用項目(配点)および自己評価点を記入すること。

※2 自己評価点は、各評価項目の上限値となるので、入札公告文等により評価項目並びに評価基準を十分確認のうえ、遺漏のないよう留意すること。

総合評価「実績等評価項目」に係る自己評価点計算書

企業名		代表者	構成員A	構成員B	構成員C	構成員D	自己評価点	技術資料様式
出資比率(%)								
評価項目番号	1-(1)	各平均点						様式2-1
		各評価点						
	1-(2)	各評価点						様式2-2
	1-(3)	各評価点						様式2-3
	1-(4)	各評価点						様式2-4
	1-(5)	各評価点						様式2-4
	2-(1)	各評価点						様式2-5 様式2-6
	2-(2)	各評価点						様式2-6
	2-(3)	各評価点						様式2-4
	2-(4)	各評価点						様式2-6
	2-(5)	各評価点						様式2-6
	2-(6)	各評価点						様式2-6
	2-(7)	各評価点						様式2-7
	2-(8)	各評価点						様式2-7

注1: 様式1-1と合わせて提出すること。

(様式2-1) (共同企業体)

1-(1) 企業の建築一式工事、電気工事又は管工事における工事成績評定点に係る申請書

工事番号・工事名:

共同企業体名:

代表者(企業名)						
No.	工事番号	工事名	発注機関名	完成検査年月日	工事成績評定点	JV名(JVによる施工の場合)
1			秋田市			
2			秋田市			
3			秋田市			
4			秋田市			
5			秋田市			
評定点合計						
平均評定点						

構成員A(企業名)						
No.	工事番号	工事名	発注機関名	完成検査年月日	工事成績評定点	JV名(JVによる施工の場合)
1			秋田市			
2			秋田市			
3			秋田市			
4			秋田市			
5			秋田市			
評定点合計						
平均評定点						

構成員B(企業名)						
No.	工事番号	工事名	発注機関名	完成検査年月日	工事成績評定点	JV名(JVIによる施工の場合)
1			秋田市			
2			秋田市			
3			秋田市			
4			秋田市			
5			秋田市			
評定点合計						
平均評定点						

構成員C(企業名)						
No.	工事番号	工事名	発注機関名	完成検査年月日	工事成績評定点	JV名(JVIによる施工の場合)
1			秋田市			
2			秋田市			
3			秋田市			
4			秋田市			
5			秋田市			
評定点合計						
平均評定点						

構成員D(企業名)						
No.	工事番号	工事名	発注機関名	完成検査年月日	工事成績評定点	JV名(JVIによる施工の場合)
1			秋田市			
2			秋田市			
3			秋田市			
4			秋田市			
5			秋田市			
評定点合計						
平均評定点						

注1:秋田市発注の工事を対象とする。

注2:落札者決定基準に定める年度内に完了した工事を対象とし、すべて記載すること。

注3:同一工種とは、落札者決定基準に定めるものを対象とする。

注4:平均評定点は、小数点以下第2位を四捨五入する。

注5:平均評定点が65点未満となる場合は評価点はマイナスとする。

1-(2) 企業の建築一式工事、電気工事又は管工事における施工実績に係る申請書

工事番号・工事名:

共同企業体名:

会社名	(工事番号) 工事名	工事場所	契約金額 (百万円)	施工期間(工期) (年月、〇ヶ月)	受注形態 (JVの場合出資比率)	工事の概要 (条件に関連する内容を記載のこと。 新築・増築・改築の別、病床数、延面積、構造種別等)
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	

会社名	(工事番号) 工事名	工事場所	契約金額 (百万円)	施工期間(工期) (年月、〇ヶ月)	受注形態 (JVの場合出資比率)	工事の概要 (条件に関連する内容を記載のこと。 新築・増築・改築の別、病床数、延面積、構造種別等)
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
	()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	

注1: 契約金額は百万円未満を切り捨てとする。

注2: 工事の施工実績については、請負契約書、設計図書等(金抜き設計書、設計図面、特記仕様書等のうち、病床数、工事床面積、構造、免震等について確認できる資料)および工事完了を証する書類の写しを添付すること。ただし、CORINSに登録している場合は、CORINSデータの写しも添付すること。

注3: 共同企業体で施工した工事を施工実績とする場合は、出資比率が分かる資料を提出すること。(出資比率20%以上のものに限り評価対象とし、代表構成員であるかは問わない。)

注4: 落札者決定基準に定める年度内に完了した工事を対象とする。

注5: 行数又は葉数を必要に応じ、増やしてもよい。

1-(3) 配置予定技術者の建築一式工事、電気工事又は管工事の施工実績に係る申請書

工事番号・工事名:

共同企業体名:

会社名 お氏名	所持している □法令による資格の 取得年月日、番号 □監理技術者資格者証の 交付年月日、交付番号 □監理技術者講習修了証の 終了年月日、修了者番号	工 事 経 歴 (過去に従事した同種工事の内容等)							CORINS (1)登録の有無 (2)登録番号
		工事名	発注者名	施工場所 (市町村名等)	契約金額 (百万円)	施工年度 及び工期 (月数)	従事役職	工事概要 (条件に関連する内容を記載のこと。 新築・増築・改築の別、病床数、延面 積、構造種別等)	
									登録: 有・無 番号:
									登録: 有・無 番号:
									登録: 有・無 番号:
									登録: 有・無 番号:
									登録: 有・無 番号:
									登録: 有・無 番号:

注1: 技術者を特定できない場合は、資格等の要件を満たす複数の候補者を記入することができるが、評価の低い者を評価対象とする。

注2: 落札者決定基準に定める年度内に完了した工事を対象とする。

注3: 「従事役職」欄の記載は、主任技術者、監理技術者または現場代理人の役職名を記載すること。

注4: 契約金額は百万円未満を切り捨てとする。

注5: 工事施工実績の証明には、次の資料等を添付すること。

① 工事の施工実績については、請負契約書、設計図書等(金抜き設計書、設計図面、特記仕様書等のうち、病床数、工事床面積、構造、免震等について確認できる資料)

および工事完了を証する書類の写し。ただし、CORINSに登録している場合は、CORINSデータの写しも添付すること。

② 資格を確認できる検定試験合格証明書、監理技術者資格者証および監理技術者講習修了証の写し。

③ 3月以上の雇用関係があることが確認できる健康保険被保険者証等の写し。

④ 「工事経歴」に記載した工事の「現場代理人・主任(監理)技術者選任届」又はCORINSデータの写し。

⑤ 「従事役職」欄に記載した役職が「現場代理人」であった場合は、「主任技術者等」と同等の資格を有していたことを証明できる書類。

⑥ 「工事経歴」に記載した工事と配置予定技術者との技術的な関わりが判断できる資料(配置予定技術者と実績工事の関わりを示す施工体系図等)。

注6: 共同企業体で施工した工事を施工実績とする場合は、出資比率が分かる資料を提出すること。(出資比率20%以上のものに限り評価対象とし、代表構成員であるかは問わない。)

注7: 評価対象となる工事実績がない場合も、代表者および構成員すべて配置予定技術者を記載すること。

(様式2-4) (共同企業体)

- 1-(4) 企業の品質マネジメントシステム(ISO9001)の認証取得に係る申請書
- 1-(5) 企業の労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001又はISO45001)又は建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS:コスモス)の認証取得に係る申請書
- 2-(3) 企業の環境マネジメントシステム(ISO14001)、環境マネジメントシステム(エコアクション21)又はあきた環境優良事業所認定制度(ステップ2)の認証取得に係る申請書

工事番号・工事名:
 共同企業体名:

項 目		具体的内容	有・無	有効期間	評価対象 会社名
1-(4)	<input type="checkbox"/> 品質マネジメントシステムの認証取得	ISO9001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
			有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
			有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
			有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
			有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
1-(5)	<input type="checkbox"/> 労働安全衛生マネジメントシステムの認証取得 又は建設業労働安全衛生マネジメントシステムの認証取得	OHSAS 18001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		ISO 45001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		COHSMS:コスモスの取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		OHSAS 18001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		ISO 45001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		COHSMS:コスモスの取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		OHSAS 18001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		ISO 45001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		COHSMS:コスモスの取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		OHSAS 18001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
ISO 45001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日			
COHSMS:コスモスの取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日			

項 目		具体的内容	有・無	有効期間	評価対象 会社名
2-(3)	□ 環境マネジメントシステムの認証取得	ISO14001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		エコアクション21の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		ISO14001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		エコアクション21の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		ISO14001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
	□ あきた環境優良事業所認定制度(ステップ2)の認証取得	あきた環境優良事業所認定制度(ステップ2)の認証取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
			有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
			有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
			有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
			有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	

注1: 認定期間満了日が基準日(当該入札案件の契約日)以降となっていること。

注2: 認証を確認できる登録証等の写しを添付すること。

注3: OHSAS18001、ISO45001およびCOHSMS:コスモスの認証取得による重複加点は行わない。

注4: ISO14001、エコアクション21およびあきた環境優良事業所認定制度(ステップ2)の認証取得による重複加点は行わない。

2-(1) 企業の災害時対応に係る社会的貢献の実績申請書

工事番号・工事名:
共同企業体名:
評価対象会社名()

該当項目	過去5年間の災害時対応に係る社会的貢献 <input type="radio"/> (1) 災害発生時の公共管理施設への緊急出動 <input type="radio"/> (2) 災害発生時の物資の調達・運搬等の支援 <input type="radio"/> (3) 防災パトロールへの協力 <input type="radio"/> (4) 緊急時・災害時の活動実績 ※該当する項目に(レ) 印を記入してください
場所	
施設名	
対応日時	
対応実施時の 事前連絡先	
対応内容 (具体的に)	
対応状況写真	<input type="radio"/> 有り <input type="radio"/> 無し

【災害時における社会的貢献活動証明欄】

上記申請内容に相違なく、当該災害時の活動が地域住民の生活に貢献するものであったことを証明します。

証明者	(所属・役職名) (氏名) (証明する方が自署してください) (電話番号)
-----	---

注1: 秋田市内の施設等において、無償または有償を問わず、行政機関や公的機関等からの認定(証明)を受けた活動実績を対象とする。

注2: 過去5年間とは、落札者決定基準に定める年度内に災害時対応したものとする。

注3: 場所は、対応した箇所付近の住所を記載すること。

注4: 施設名は、対応した施設、道路、河川、急傾斜地等の具体的な名称を記載すること。

例) 市道〇〇線、普通河川〇〇川

注5: 対応の具体的内容

例) 通行不能箇所の封鎖、交通誘導、崩土の除去、規制看板等の設置などに関して、対応内容および対応した人数、機械、資材等について具体的に記載すること。

注6: 対応状況について

裏面に工事名、会社名を記載した対応状況写真を添付すること。

注7: 評価対象会社が複数ある場合は、それぞれ別葉として記入すること。

(様式2-6) (共同企業体)

- 2-1(1) 秋田市との災害発生時の復旧等活動に関する協定締結状況申請書
- 2-1(2) 秋田市消防団協力事業所の認定に係る申請書
- 2-1(4) 障がい者の雇用に係る申請書
- 2-1(5) 秋田県が実施する男女共同参画職場づくり事業における企業の加点対象者認定に係る申請書
- 2-1(6) 次世代育成支援対策推進法に基づく企業認定に係る申請書

工事番号・工事名:
 共同企業体名:

項 目 (内 容)		災害協定の有無	区分(名称)	評価対象会社名
2-1(1)	□ 秋田市との災害発生時の復旧等活動に関する協定締結の有無	有・無	・団体等() ・個別	
		有・無	・団体等() ・個別	
		有・無	・団体等() ・個別	
		有・無	・団体等() ・個別	
		有・無	・団体等() ・個別	

注1:個別の場合は協定書の写しを添付すること。

項 目 (内 容)		認定の有無	認定期間	評価対象会社名
2-1(2)	□ 秋田市消防団協力事業所の認定の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	

注1:認定期間満了日が基準日(当該入札案件の契約日)以降となっていること。

注2:認定を確認できる書類等の写しを添付すること。

項 目 (内 容)		雇用の有無	交付年月日	評価対象会社名
2-(4)	<input type="checkbox"/> 障がい者雇用の有無	有・無	年 月 日 交付	
		有・無	年 月 日 交付	
		有・無	年 月 日 交付	
		有・無	年 月 日 交付	
		有・無	年 月 日 交付	

注1:1年以上継続して雇用されていることを確認できる書類等の写しを添付すること。

注2:身体障害者手帳の写しを添付すること。

項 目 (内 容)		認定の有無	認定期間	評価対象会社名
2-(5)	<input type="checkbox"/> 秋田県が実施する男女共同参画職場づくり事業における企業の加点対象者認定の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
2-(6)	<input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく企業認定の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
	<input type="checkbox"/> 秋田市元気な子どものまちづくり企業認定の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	

注1:認定期間満了日が基準日(当該入札案件の契約日)以降となっていること。

注2:認定を確認できる書類等の写しを添付すること。

(様式2-7) (共同企業体)

2-(7) 保護観察対象者等に対する就労支援等活動状況に係る申請書

2-(8) エイジフレンドリーパートナー登録状況に係る申請書

工事番号・工事名:

共同企業体名:

項 目 (内 容)		認定の有無	認定期間	評価対象会社名
2-(7)	□ 保護観察対象者等の協力雇用主の登録および保護観察対象者等の雇用の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
	□ 保護観察対象者等の協力雇用主の登録の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	
		有・無	年 月 日 ~ 年 月 日	

注1: 認定を確認できる書類等の写しを添付すること。

注1: 秋田市保護観察所が発行する証明書(入札公告日以降に発行されたもの)を添付すること。

項 目 (内 容)		登録の有無	交付年月日	評価対象会社名
2-(8)	□ エイジフレンドリーパートナーの登録状況	有・無	年 月 日 交付	
		有・無	年 月 日 交付	
		有・無	年 月 日 交付	
		有・無	年 月 日 交付	
		有・無	年 月 日 交付	

注1: 秋田市長寿福祉課が発行する証明書(秋田市エイジフレンドリーパートナー登録証)の写しを添付すること。

「簡易な施工計画書」
工程管理に関する技術的所見

工事番号・工事名	
会社名	共同企業体名 代表者 住所 商号・名称 代表者名 連絡先 印

◇具体的な施工計画の内容
提案1 (留意事項) ○入札者は、次の点に留意して記載すること。 ・提案された技術的所見は、総合評価の加点対象の有無に係わらず全て履行義務を伴うこと。 ・提案する技術的所見が標準仕様書等の範疇を越えることを明らかにすること。 ・あいまいな表現を避け、全体工期の短縮等を踏まえた具体的な技術的所見を提案すること。 ・過大なコストをかけた技術的所見は評価の対象外となる。 ・項目が複数ある場合は、項目毎に具体的な内容を明記すること。提案は5項目までとする。 ・提案には工程表(様式3-2)(A3)を併せて提出すること。
提案2
提案3
提案4
提案5

(注)計画は本様式1枚(A4)にまとめること。(文字のポイントは10ポイント以上)

工程管理に関する技術的所見 工程表

工事番号・工事名:
共同企業体名:

項目	単位	数量	令和○年																												備考	
			○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月		
			10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		10
工程管理に係る技術的所見																																

注1:A3版とし、様式3-1とあわせて提出すること。

「簡易な施工計画書」
環境配慮に関する技術的所見

工事番号・工事名	
会社名	共同企業体名 代表者 住所 商号・名称 代表者名 連絡先 印

◇具体的な施工計画の内容	
提案1 (留意事項)	○入札者は、次の点に留意して記載すること。 ・提案された技術的所見は、総合評価の加点対象の有無に係わらず全て履行義務を伴うこと。 ・提案する技術的所見が標準仕様書等の範疇を越えることを明らかにすること。 ・あいまいな表現を避け、現地の環境条件等を踏まえた具体的な技術的所見を提案すること。 ・過大なコストをかけた技術的所見は評価の対象外となる。 ・項目が複数ある場合は、項目毎に具体的な内容を明記すること。提案は5項目までとする。
提案2	
提案3	
提案4	
提案5	

(注)計画は本様式1枚(A4)にまとめること。(文字のポイントは10ポイント以上)

「簡易な施工計画書」
品質管理に関する技術的所見

工事番号・工事名	
会社名	共同企業体名 代表者 住所 商号・名称 代表者名 連絡先 印

◇具体的な施工計画の内容	
提案1 (留意事項)	○入札者は、次の点に留意して記載すること。 ・提案された技術的所見は、総合評価の加点対象の有無に係わらず全て履行義務を伴うこと。 ・提案する技術的所見が標準仕様書等の範疇を越えることを明らかにすること。 ・あいまいな表現を避け、本工事の工事施工体制等について、具体的な技術的所見を提案すること。 ・過大なコストをかけた技術的所見は評価の対象外となる。 ・項目が複数ある場合は、項目毎に具体的な内容を明記すること。提案は5項目までとする。
提案2	
提案3	
提案4	
提案5	

(注)計画は本様式1枚(A4)にまとめること。(文字のポイントは10ポイント以上)

「簡易な施工計画書」
安全対策に関する技術的所見

工事番号・工事名	
会社名	共同企業体名 代表者 住所 商号・名称 代表者名 連絡先 印

◇具体的な施工計画の内容	
提案1 (留意事項)	○入札者は、次の点に留意して記載すること。 ・提案された技術的所見は、総合評価の加点対象の有無に係わらず全て履行義務を伴うこと。 ・提案する技術的所見が標準仕様書等の範疇を越えることを明らかにすること。 ・あいまいな表現を避け、現地の作業条件等を踏まえた具体的な技術的所見を提案すること。 ・過大なコストをかけた技術的所見は評価の対象外となる。 ・項目が複数ある場合は、項目毎に具体的な内容を明記すること。提案は5項目までとする。
提案2	
提案3	
提案4	
提案5	

(注)計画は本様式1枚(A4)にまとめること。(文字のポイントは10ポイント以上)

「簡易な施工計画書」
コスト縮減に関する技術的所見

工事番号・工事名	
会社名	共同企業体名 代表者 住所 商号・名称 代表者名 連絡先 印

◇具体的な施工計画の内容
提案1 (留意事項) ○入札者は、次の点に留意して記載すること。 ・工事材料および施工方法等について、コスト縮減が可能となる技術的な所見を記載すること。 ・提案する項目は、本設計の機能、規模および構造に変更が生じない範囲とし、工期の延長およびライフサイクルコストの増大につながらないものとする。 ・提案された技術的所見は、技術資料の申請内容における履行義務の対象外とする。 ・提案項目にかかわらず、積算については設計図書に従うこととする。 ・本提案項目は、コスト縮減に関する協議を行う場合において参考とするものである。 ・項目が複数ある場合は、項目毎に具体的な内容を明記すること。提案は5項目までとする。
提案2
提案3
提案4
提案5

(注)計画は本様式1枚(A4)にまとめること。(文字のポイントは10ポイント以上)

「簡易な施工計画書」
施工期間中の病院機能の維持に関する技術的所見

工事番号・工事名	
会社名	共同企業体名 代表者 住所 商号・名称 代表者名 連絡先 印

◇具体的な施工計画の内容
提案1 (留意事項) ○入札者は、次の点に留意して記載すること。 ・提案された項目は、総合評価の加点対象の有無に係わらず全て履行義務を伴うこと。 ・病院機能を維持しながら施工を行うための技術的な所見を記載すること。 ・提案項目にかかわらず、積算については設計図書に従うこととする。 ・過大なコストをかけた技術的所見は評価の対象外となる。 ・項目が複数ある場合は、項目毎に具体的な内容を明記すること。提案は5項目までとする。
提案2 (注) ・計画は本様式1枚(A3)にまとめること(ただし、本様式3-7に限る)。 ・文字のポイントは10ポイント以上とすること。 ・外枠の範囲内であれば、5つの提案項目の枠を自由に変更しても良い。 ・説明図の貼り付けは可とする。 ・印刷後の紙面上での余白は、以下のとおりとする。 左余白 : 1.7cm以上 上下右余白: 1cm以上
提案3
提案4
提案5

「地元経済貢献度等に関する提案」
市内企業の協力企業としての活用

工事番号・工事名	
会社名	共同企業体名 代表者 住所 商号・名称 代表者名 連絡先 印

◇具体的な内容	
提案1 (留意事項)	<ul style="list-style-type: none">・提案された項目は、総合評価の加点対象の有無に係わらず全て履行義務を伴うこと。・市内企業の協力企業としての活用についての提案を記載すること。・提案内容については、その実施内容、実施方法、実施した場合の効果、効果の検証方法、実施事例等を具体的に記入すること。・項目が複数ある場合は、項目毎に具体的な内容を明記すること。提案は5項目までとする。
提案2	
提案3	
提案4	
提案5	

(注)計画は本様式1枚(A4)にまとめること。(文字のポイントは10ポイント以上)

「地元経済貢献度等に関する提案」
資機材の地元調達への配慮

工事番号・工事名	
会社名	共同企業体名 代表者 住所 商号・名称 代表者名 連絡先 印

◇具体的な内容	
提案1 (留意事項)	<ul style="list-style-type: none">・提案された項目は、総合評価の加点対象の有無に係わらず全て履行義務を伴うこと。・資機材の地元調達への配慮についての提案を記載すること。・提案内容については、その実施内容、実施方法、実施した場合の効果、効果の検証方法、実施事例等を具体的に記入すること。・項目が複数ある場合は、項目毎に具体的な内容を明記すること。提案は5項目までとする。
提案2	
提案3	
提案4	
提案5	

(注)計画は本様式1枚(A4)にまとめること。(文字のポイントは10ポイント以上)

「地元経済貢献度等に関する提案」
工事状況の市民への公開方法

工事番号・工事名	
会社名	共同企業体名 代表者 住所 商号・名称 代表者名 連絡先 印

◇具体的な内容
提案1 (留意事項) ・提案された項目は、総合評価の加点対象の有無に係わらず全て履行義務を伴うこと。 ・工事状況の市民への公開方法についての提案を記載すること。 ・提案内容については、その実施内容、実施方法、実施した場合の効果、効果の検証方法、実施事例等を具体的に記入すること。 ・項目が複数ある場合は、項目毎に具体的な内容を明記すること。提案は5項目までとする。
提案2
提案3
提案4
提案5

(注)計画は本様式1枚(A4)にまとめること。(文字のポイントは10ポイント以上)